

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

つなぐ石巻

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	5	3		・利用者様に合わせたスペースとなるよう工夫し、休息スペースと活動スペースに分けている。
	②	職員の配置数は適切であるか	7	1		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	1		・バリアフリーにはなっているが、一部斜面や段差や物品等改善が必要。躓くことが無いよう配慮。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	1		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	8			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	6		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	1		・開催している研修が少なかったが、積極的に参加できた。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			・月1回以上会議を行い意見を出し合っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1		・同じ活動内容でも順番を変えるなど変化を付け楽しめるように工夫している。気候や体調を考慮し、固定化しないようにしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め、細やかに設定して支援しているか	7	1		・利用時間に応じ、クッキングや屋外での活動、行事を設定している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1		・発達段階を意識し、お子様の状態に合わせて個別・集団で楽しめることを大事にしている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			・打ち合わせ時、前回の支援での情報を共有している。1日の流れをイメージできるような打ち合わせになるよう意識している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1		・送迎時のご家庭の状況など、普段と違う事柄も記録し、報告、情報共有を図っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1		・管理者が全記録を確認し、不明点は再度職員で確認している。担当者以外の気付きや感じ方の違いを擦り合わせ意見交換し、詳細に記録する。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			・モニタリング前後の会議では、ご家族の要望や作業療法士の所見も参考に計画を考え、支援に取り組んでいる。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	7	1		・学校とご家庭との連携を行い支援に繋がっている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8			・下校時の担任の先生からの引継ぎの際、メモ等により連絡調整を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	1		・保護者様を介した体制を整えている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	1		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	1		・引き継ぎ書を作成し、実際の支援を見学していただき情報提供を行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センターの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		4	4	・コロナ禍での交流を模索中。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	8			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	1		・連絡帳の活用や、送迎時に申し送り。課題等を記録に残し、情報共有と共通理解を図っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	4		・保護者様の何気ない一言を意識し、管理者への報・連・相を徹底する。
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1		・コロナ禍で保護者会が開催できなかったため個別に理解度を確認していく。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1		・今後は保護者様の感じ方も確認していく。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士連携を支援しているか	7	1		・保護者会は開催できなかったが、父親参観を開催し好評だった。月1回事業所を開放し有志の集まりを実施している。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1		
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	3	2	・会報は無いが連絡帳を活用している。行事予定は事前に案内文を発行している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	8			・廃棄物については確実にシュレッダーを使用。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	1		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	2	・感染対策を考慮し、オープンにはできなかった。ハロウィンや勤労感謝等の行事にはできる範囲で交流を実施。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	5		・各マニュアルを説明する機会を計画していく。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2		・不審者、火災等今後実施していく。避難訓練の様子を保護者様に伝え、一緒に避難について考えることが出来た。お子さま達が予想以上に訓練に対応できたため、次のステップを検討していく。
非常時等の対応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	5		・支援をしている場面で虐待のワードを想定し、今後の勉強会に繋げていく。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	3		
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8			
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			・ヒヤリハットは必ず全職員で検証を行い、対応・対策し改善に繋げている。